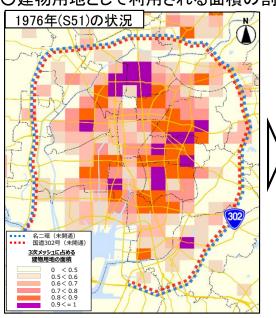
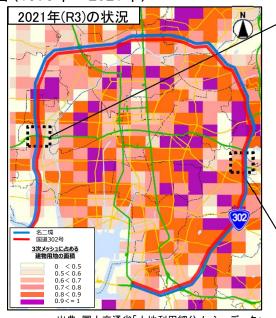
計画的な市街地の開発に貢献

- 名古屋市の外縁部では、土地区画整理事業が計画的に進められており、名古屋環状2号線沿線では、新たな 市街地が形成
- 〇 沿線市街地では、名古屋環状2号線の整備以前と比べると人口が大幅に増加し、それに伴い商業施設も増加

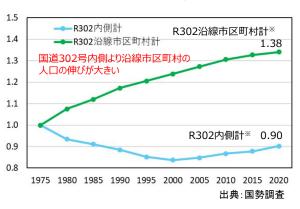
○建物用地として利用される面積の割合(1976年⇒2021年)





出典:国土交通省「土地利用細分メッシュデータ」 ※3次メッシュ(1km四方)内に占める建物用地(100m四方)のメッシュ数で割合を算出

○沿線地域の人口の推移 (1975年を基準とした伸び)

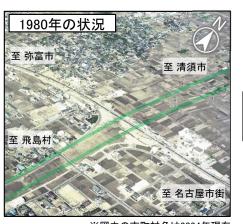


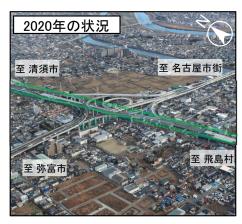
○沿線地域の小売業の売場面積及び 伸び率(1994年を基準とした伸び)



出典:商業統計、経済センサス活動調査(小売業計)

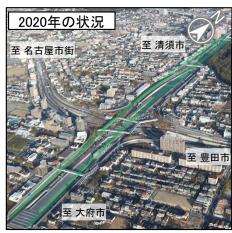
【国道302号名古屋西JCT付近の市街化の推移】





【国道302号植田交差点付近の市街化の推移】





※図中の市町村名は2024年現在

※R302内側 名古屋市千種区、東区、中区、中村区、昭和区、瑞穂区、熱田区、南区 ※R302沿線市区町村 名古屋市緑区、守山区、中川区、港区、北区、西区、名東区、天白区、 春日井市、あま市、清須市、大府市、東海市、大治町、飛島村